キッズみんなの日記

11月号

朝夕の冷え込みが冬の訪れを感じさせる今日この頃ですが、例年に比べればずいぶんと暖かい十一月です。早いもので、今年も残すところ二ヶ月となりました。

今回の日記は塾のことや勉強について書かれたものが多く掲載されています。

また、一時に比べると、新しい生活様式の中で、工夫をしながら小学校でもイベントが行われており、クラスメイトや先生など自分以外の人の様子を上手に描写することが出来ている作品が多くありました。自分がその時に感じたことだけでなく、周りの人の感情を豊かに表現することができるとより良い日記が書けますよ。優秀作品を参考にそのテクニックをまねしてみると良いですね。

優秀作品紹介

★日常の一コマを生き生きと★

フラフープ

わたしは、フラフープがとくいなので、今日フラフープをやってみました。そしたらなんと二十二分五十二秒でした。わたしのいままでのしんきろくは、十六分二秒でした。そうしたら、お母さんが「M。すごいじゃん。」と言ってくれました。ちなみにせかいしんきろくは百分だと思っていたので一時間四十分だと思ってしまっていましたがママが、「ちがうよ、百時間だよ。」と言ってくれてきづきました。ちなみに百時間の前のしんきろくは、七十五時間だったそうです。わたしのつぎの目ひょうは、三十五分です。

（小二　MMさん）

得意なフラフープで褒められたり、後から教えてもらったフラフープの世界記録を上手に日記に書くことが出来ていますね！

秋を見つけた

私は東部スポーツパークに行って秋をみつけに行きました。理由は一つあり、きょ年はたくさんどんぐりや木の実がおちていたので「今年もあるかな。」と思ったので、行ってみました。どんぐりがおちていたのですが、どれも虫に食べられたものばかりで、きれいなどんぐりがなかなかなかったのです。でもきれいで小さくてかわいいどんぐりがあったのでそれをもち帰りました。クリの木があって、そこにくりのトゲトゲが回りにおちていました。なかみがないものもあったので、うれしかったです。また行きたいです。

（小二　SYさん）

季節の変化を「秋を見つけた」という言葉を使って、表現豊かに書いてくれました。ほっこりする素敵な日記ですね！

★★自分の思いを伝える★★

友だちのキャンピングカー

昨日、ぼくは友だちの家のキャンピングカーの中に乗りました。乗る前は友だちと友だちのお父さんにきょかをもらいました。中はホテルみたいでした。ベッドやトイレもありました。ホテルみたいと言っても、キッチンやコンロもありました。ふつうの車のようにまどもありました。そしていごこちがよかったです。いつかこの車に乗って友だちと旅行に行きたいです。

（小三　FAくん）

キャンピングカーの車内の様子をホテルに例え読み手に分かりやすく伝えることが出来ていますね。素敵なキャンピングカーにのってみたくなりますね！

ゲームでのけんか

ぼくは、弟とたいせんゲームをして遊んでいました。そしてそのときMが「ぼくのこうげきよけるな」とおこって言ってきました。ぼくは、「どうして」と聞いたら「それじゃあしょうぶにならないから」と言ってきました。ぼくは、なにがなんだかわかりませんでした。なぜならこうげきをよけないとおもしろくないからです。そのあとそれをむししてやったら、Mがすごくおこりました。でも、楽しかったです。

（小三　MHくん）

対戦ゲームで悔しがる弟さんの様子や自分の思った感情を上手に表現することが出来ていますね。

じゅくで友達ができた

初めて、じゅくに入った時は何もできなかったけど、今は、すごく楽しいです。

三年生の時、けいたいを買ってくれて、そのころは、すごくうれしかったけれど、それから、勉強しなくなりました。勉強のために、たくさんしかられたけど、今は、勉強はこんなに大事なんだと分かりました。

今私が思っていることは、勉強はやってみると楽しいなぁと思います。そして、英語の時に、となりのRちゃんが分からないところを教えてくれました。

英語が終わったら、私はさっそくRちゃんに話しかけました。

まだ、そのころは、もちろん、名前が分かりませんでした。

「あの、今日はありがとうね。」と言いました。

そして、Rちゃんが、「こちらこそ。」と言ってくれました。私はすごくうれしかったです。

そして、私たちは、「これからも宜しくね。」と言って、仲よくなりました。

私達は、自己紹介をしました。Rちゃんは、私の事を、Gちゃんと呼ぶようになりました。これからも、仲よくしたいです。

（小四　YGさん）

塾に通う前と通い始めてからの勉強への意識の変化と、新しい友達との出会いの瞬間を生き生きと表現してますね。これから一緒に勉強を頑張りましょうね！

辞書

今日お父さんとお母さんといっしょに辞書を買いに行きました。ずっと使っていた、ドラえもんの辞書にのっていない言葉がたくさんあったからです。探していたらお母さんがいい辞書を見つけてくれてそれを買いました。そしてわたしは、買ったばかり辞書をずっと使っていると、ドラえもんの辞書が、むだになっちゃうから、まず、ドラえもんの辞書を使って、無かったら、新しい辞書、それでも無いなら、パソコンで調べよう。」と思いました。辞書が、二つもあるなら、べんりだから、うれしいです。

（小四　KMさん）

言葉を沢山学んでいくと、今まで使っていた辞書では調べたいことが載っていないことがありますよね。でも、愛着のある今の辞書も使いたいという気持ち、わかりますよ。

★★★出来事や気持ちをより細やかに伝える★★★

学年別運動会

今週の月曜日に学校で学年別運動会をやりました。

最初は、偶然走でした。偶然走は、まず真っすぐ走って、表面に色がついていて、それを見えないように裏面にしてあるカードを取ります。そして先生が赤青黄の色がついている旗を上げます。自分の取ったカードと先生が上げた旗の色と同じだったら近道コースに行けます。旗の色とちがったら遠周りです。私は、遠回りしました。でも遠周りの人を一人ぬかせました。近道の人まで追いついたけれどぎりぎりぬかせませんでした。結果は二位になりました。後少しだったので悔しいです。

次にソーラン節をおどりました。最初に練習するときはわからなかったけれど、どんどん練習していくうちに覚えていきました。

本番は少しきんちょうしたけれどまちがえることなくおどれました。おどりが終った後に写真をとりました。

次に、クラス対抗リレーをやりました。リレーは私は四番目です。がんばって走ったけれどぬかすことができませんでした。結果は四位でした。悔しいけれど楽しかったです。今回は、全員で運動会は出来なかったけれど、学年だけでも出来てよかったなと思いました。

（小五　KYさん）

今年は学年別の運動会だったのですね。例年とは異なる中でも、演目の練習を頑張ったり、クラス対抗リレーで白熱した思い出が読み手にしっかりと伝わる作品となっていますね。

クレープ

今日、友達二人とホットケーキミックスを使ったクレープを作りました。

クレープのきじは、友達が作ってくれて、私は、目玉焼きをやいてバナナを切りました。最後に三人でお皿にもったクレープきじに目玉焼きやハム、チョコ、バナナをトッピングしてみんなで食べました。すごくおいしかったです。お母さん用に少しのこして食べてもらいました。

お母さんは「おいしー！」と言ってくれました。作ったかいがあったなと思いました。

（小五　TYさん）

友達と楽しくクレープをつくる様子が上手に描写出来ていますね！お母さん用に作ったクレープを食べているお母さんの姿が目に浮かんできますね！

優勝だ！！

月曜日に大会の準決勝と決勝がありました。準決勝は勝利をしてついに決勝戦にたどりつきました。そして、その決勝戦の相手が去年と同じかおぶれで常盤平ボーイズとの試合でした。ぼくは、スタメンで出場し、前半は負けていて、四点差もついていました。しかし、最終回代打で起用された人がフォアボールで出塁し、ノーアウトランナー一、二塁。

ぼくの打席がまわってきてライト前へのヒットを打ちました。そして、ノーアウト満塁つづくバッターがレフト前にヒットをはなち一点をかえすと次のバッターがセンターオーバーを打ち逆転に成功し、この大会を優勝しました。優勝できてよかったです。

（小五　IHくん）

逆転優勝の興奮が文章から伝わってきますね！逆転の瞬間を細かく書くことにより、その時の状況が手に取るようにわかります！日記の基本は「詳しく書く」です！お見事！

学校での宿題

家に帰ってから音読や宿題をしました。漢字と計算ドリルを終わらせました。

その次に音読をしました。音読をやっていたらお母さんに「読むのが速くなったね。」と言われました。なんで速いのかを考えてみると塾で速読をやっているからだと思います。うれしかったです。

（小六　SSくん）

速読トレーニングの成果が徐々に感じられるようになりましたね！速読は文章のどこに注目して何を問われているのかを素早く読み解くことが出来るようになるので、これから勉強がもっと楽しくなりますよ！

ゲームとられた二

十月六日ぐらいにゲームをとられました。これでぼくは二回目です。なんどもとられて今回はがまんしました。ゲームも、マンガもないので本を読むことにしました。だけど、どの本も全部、見たので、もうすることがなくなりました。これからは、とられないように時間を決めてやることにします。

（小六　SAくん）

決意で結ぶことにより、A君の気持ちがしっかりと伝わってきますよ。何事もメリハリは大切ですね。

●「キッズみんなの日記」に関するご意見・ご感想は、info@nikohdai.com または、編集担当▼石橋 y-ishibashi@nikohdai.com まで、どしどしお寄せください。皆様のご意見を参考に、より良い紙面一作りに努めて参ります。